

お客様の「できる」を「自信」に変える

～アシストのエンパワーメントチャレンジ～

超サポ
愉快カンパニー

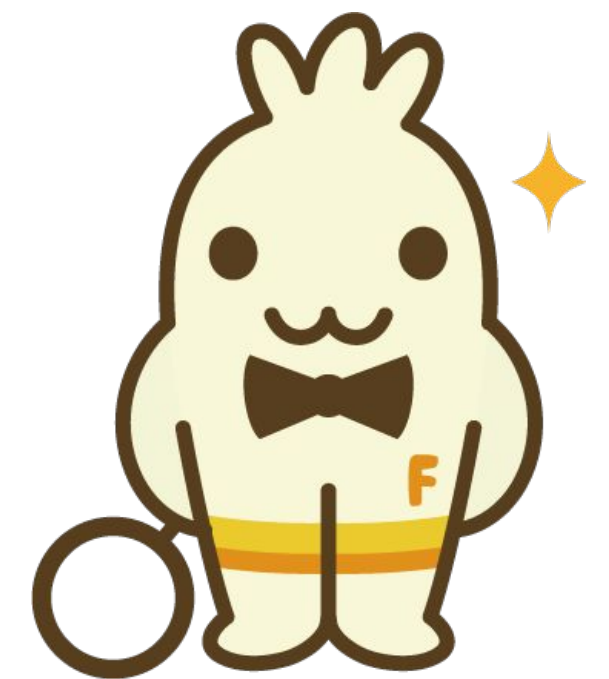
アシスト

もくじ

1. はじめに
2. アシストが考えるエンパワメント
3. WebFOCUS の開発について
4. As-Is、To-Be、Can-Be の整理
5. エンパワメントチャレンジの必要性
6. エンパワメントチャレンジに向けて

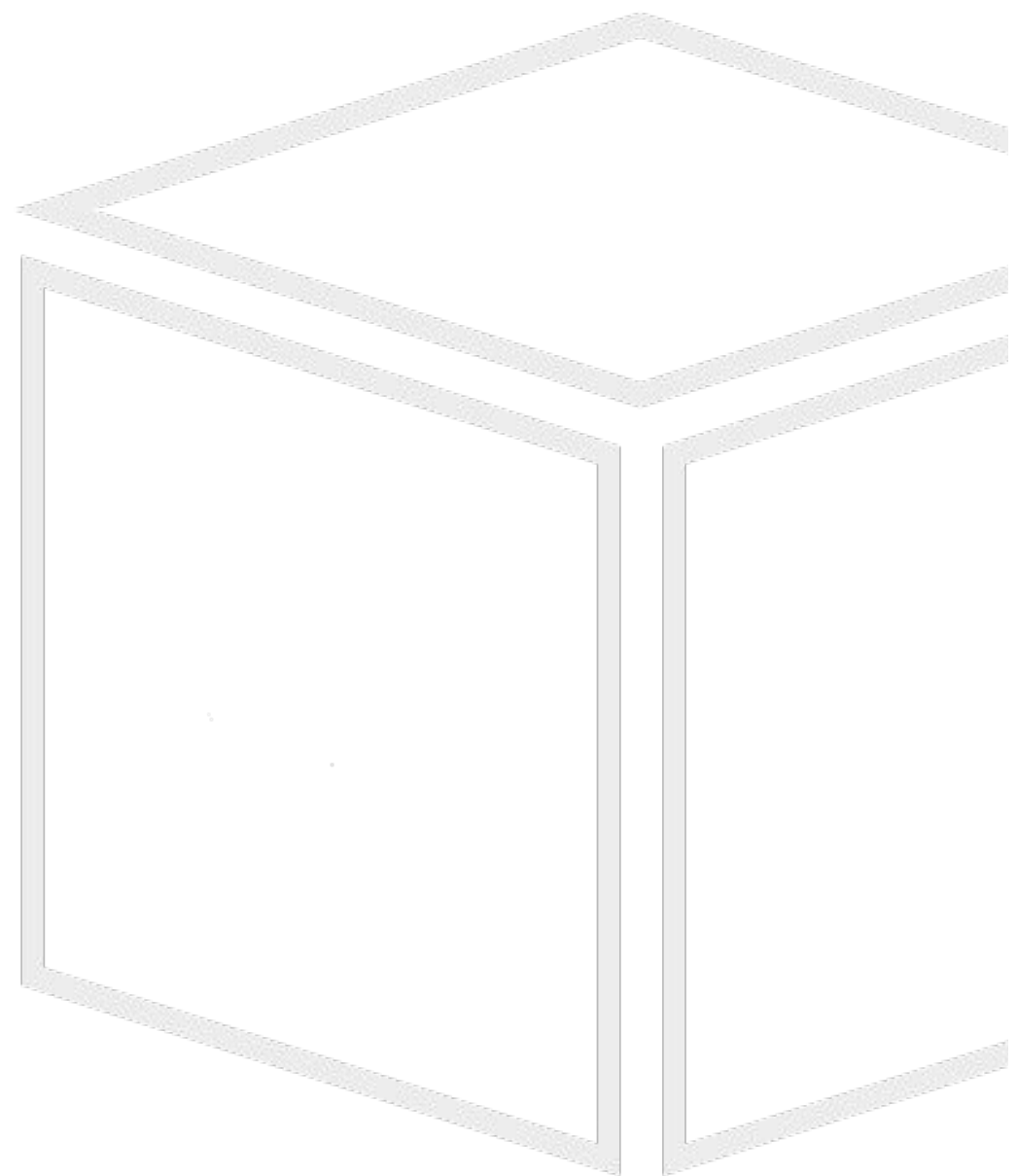
製品の構成、および稼働環境は予告なく変更される場合があります。
最新情報につきましては弊社までお問い合わせください。
記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本資料は、バージョン「9.x」の情報をベースとして作成されています。



WebFOCUSキャラクター
フォービー

はじめに



目的と対象

本資料の目的

本資料は、アシストが提供する「エンパワメントチャレンジ」の位置づけと価値をご紹介します、WebFOCUS活用の到達像をご理解いただくための資料となっております。

WebFOCUS のさらなる活用に向けて、お客様の「WebFOCUS理解度UP」や「開発スキルの習得」、「内製体制の強化」など、ご担当者様自身や組織としての自立を促進し、組織力の向上を目指すために実施すべき観点を整理して記載しております。

対象者

本資料の対象者は、以下のとおりです。

- ❑ 新しくWebFOCUSの担当者になった方
- ❑ これからアプリ開発や運用を始める方
- ❑ 開発ツールの操作習得や社内展開を検討している方
- ❑ WebFOCUSの使い勝手のヒントや活用拡大の可能性を探している方

エンパワーメントとは...？

エンパワーメントとは、一般的には「力を与える」や「権限を与える」といった意味で使われることが多く、担当者の自律性や能力開発を促進するために「権限委譲」や「能力開発」を意味して使われることが多い用語です。

では、「WebFOCUS にまつわるエンパワーメント」とは一体何を指すのでしょうか...？

WebFOCUS 活用にあたっての「理解度UP」や「開発スキルの習得」はもちろんのこと、保守運用面や開発を行うにあたっての「内製体制の強化」など、WebFOCUSご担当者様や組織としての自立を促進し、組織力の向上を目指すことを表しています。

こんな課題を抱えていませんか...？

既存資産への壁

▶ 「前任者が作ったものだから、分からない...」「下手に触って壊したくない...」というプレッシャー。ブラックボックス化したシステムが目の前に。

知識・スキルの不足

▶ メンテナンスや改修は今後も必要不可欠。
...でも、何から学べば良いのか？どこに情報があるのか？が分からない。

行動へのためらい

▶ 実際の改修作業や、プロジェクトを推進する際の「はじめの一歩」を踏み出すためのハードルが高い。工数や心理的に難しいと感じてしまう...



その課題、エンパワーメントチャレンジで解決できます！

エンパワーメントチャレンジとは、アシストが提供する伴走型支援プログラムの1つであり、
「お客様のWebFOCUS 内製体制の強化と自立」を目的とした支援です。

WebFOCUS に関する製品概要の確認から、開発スキルの習得まで「自己学習型」で学べるようなコンテンツを揃えており、必要なタイミングで必要な情報を収集することができます！

とはいえ、自分自身で知識習得することには大変ですよ...

アシストの伴走型支援を活用し、単なるスキルや知識の提供だけではなく **「自ら考え、行動し、推進できる状態」**を一緒に作っていきましょう！

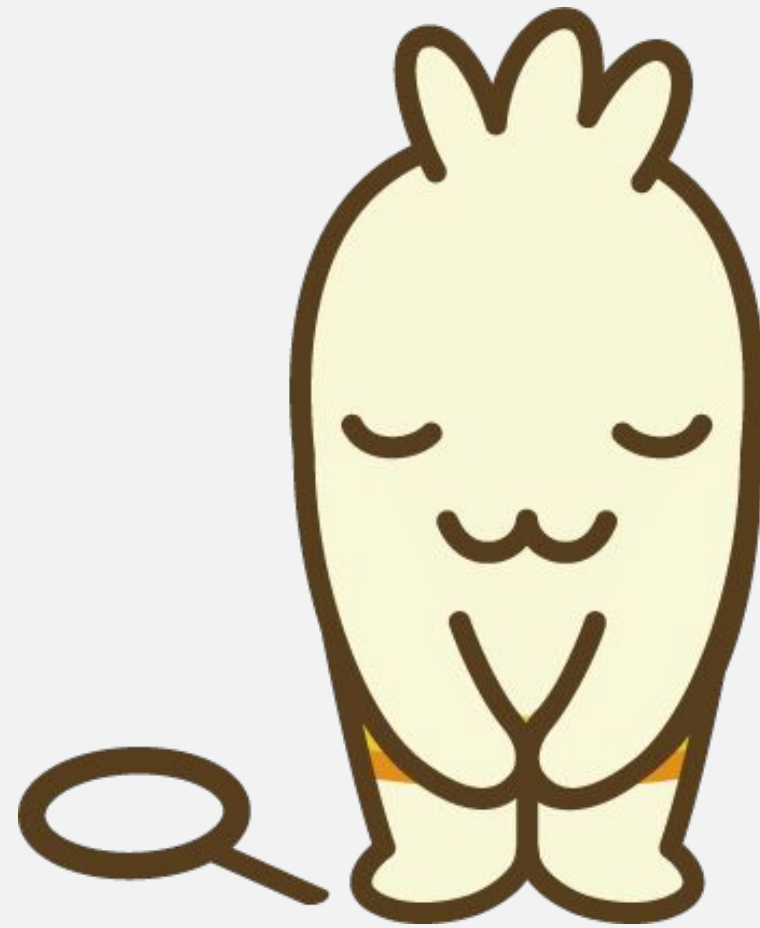
提供コンテンツによる
自己学習



アシストと一緒に
取り組む



**内製体制の強化と
自立を実現！**



本コンテンツはサンプルです。
つづきは、WebFOCUS ナレッジサプリ コンテンツでご確認ください。